

化学療法未治療のHER-2陽性 進行・再発胃癌
 エルプラット+トラスツズマブBS(ハーセプチン)+S-1併用療法 患者プロトコル

催吐リスク
中等度
放射線併用なし

投与プロトコル		投与量	投与日	投与時間	備考						
1コース21日間 コース制限なし 《開始時基準 PS:0~1 年齢:20歳~79歳》											
プレメディ・内服	イメンド Day1:125mg/day、Day2,3~:80mg/day		day1,2,3~	30分前							
ルートKeep	生食 500mL	—	day1	—							
プレメディ	5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+生食100mL		day1	30分							
① (※1)	初回	<input type="checkbox"/> トラスツズマブBS:8mg/kg (ハーセプチン:8mg/kg)	※2	mg		day1	90分	※1 トラスツズマブBS(ハーセプチン)とエルプラットの投与順序は問わない。			
		60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解(溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注									
	2回目以降	<input type="checkbox"/> トラスツズマブBS:6mg/kg (ハーセプチン:6mg/kg)			mg				day1	下記参照	※2 2コース目以降、投与予定日より1週間を超えて投与する場合は、改めて初回投与量(8mg/kg)とする。
		60mg/Vを注射用水3mL、150mg/Vを注射用水7.2mLで溶解(溶解液濃度21mg/mL)し、必要量を下記に混注									
生食 250mL											
生食 250mL											
トラスツズマブBS(ハーセプチン)投与後にルートキープ用生食でフラッシュ(トラスツズマブBS(ハーセプチン)は5%ブドウ糖との混合で蛋白凝集する)											
②(※1)	エルプラット: 130mg/m ²	mg	day1	2時間							
	5%ブドウ糖 500mL										
内服	S-1:80, 100, 120mg/day	mg	day1 夕~ day15 朝	分2 朝夕							
	BSA 1.25m ² 未満: 80mg/day										
	1.25m ² 以上1.50m ² 未満: 100mg/day 1.50m ² 以上: 120mg/day										
◆トラスツズマブ(ハーセプチン)は初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。											

佐賀大学医学部附属病院